

令和4年度那覇市生活衛生監視指導計画に基づく監視指導の結果

令和4年度那覇市生活衛生監視指導計画に基づき実施した監視指導について、次のとおり結果を取りまとめました。

1. 監視指導の実施内容

(1) 共通監視指導事項

目標監視件数を業種別に分類し、立入検査を実施しました。監視件数実績は別表のとおりです。目標監視件数の合計405件は達成しましたが、業種別の監視件数実績においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、監視業務が一時中止となったこと、届出及び苦情が例年より少なかったこと等から、簡易専用水道及び専用水道、ビル管法関連、住宅宿泊事業法の業種は、目標監視件数を未達成となりました。なお、特に衛生上の改善が必要な施設に対して行われる行政処分（改善命令、営業停止命令等）及び告発を行った事例はありませんでした。

(2) 重点監視指導事項

①宿泊施設への監視指導

旅館業法に基づく許可施設及び住宅宿泊事業法に基づく届出施設に対し、それぞれ690件、40件監視指導を実施しました。無許可又は無届疑い施設については、旅館業法違反扱いとなるため、旅館業法に基づく許可施設の監視件数として589件を計上しています。

また、住宅宿泊事業法に基づく届出施設において、那覇市住宅宿泊事業の実施の制限に関する条例に違反している施設は確認できませんでした。

②公衆浴場、旅館業の入浴施設におけるレジオネラ症感染症防止対策

公衆浴場及び旅館業の入浴施設において、それぞれ23件、94件監視指導を実施しました。

また、県外の老舗旅館においてレジオネラ菌の検出や衛生管理の不備に関する報道を受けて、公衆浴場事業者、旅館業事業者並びに関係団体へ注意喚起の文書を送付するとともに、浴場に係るアンケートを同封し、浴槽や循環ろ過器等の状況について確認を行いました。

③旅館業等におけるトコジラミ等衛生害虫由来の健康被害対策

旅館業施設における衛生害虫に関する発生疑い事案が1件あり、立入り及び指導を実施しました。その他、旅館業等における衛生管理や害虫対策については、許可申請及び届出に係る現場確認時に監視指導を実施しました。また、トコジラミの対策等について、沖縄県ペストコントロール協会と意見交換を実施しました。

④理容所及び美容所への監視指導

理容所において、20件監視指導を実施しました。

美容所については、319件の監視指導を実施し、営業が継続されているかの実態調査も併せて実施しました。実態の確認できない施設に対しては、廃止届等の必要な手続きをするよう、文書にて指導しました。

無届による営業の疑いについて通報が1件あり、調査したところ、当該施設は美容師法に基づく届出は不要であることが判明しましたが、美容師法の順守について指導しました。また、開設施設における無資格者による施術の疑いについて通報が1件あり、調査したところ、無資格者による施術はありませんでしたが、開設時の届出事項に変更があったため、速やかに手続きをするよう指導しました。

⑤クリーニング所への監視指導

クリーニング所において、427件の監視指導を実施し、営業が継続されているかの実態調査も併せて実施しました。実態の確認できない施設に対しては、廃止届等の必要な手続きをするよう、文書にて指導しました。

また、指定洗濯物の取扱いがあるクリーニング所については、新型コロナウイルス感染症の影響により実施していません。

2. 違反を発見した場合の対応

美容所について、無届による営業、無資格者による施術の疑いについて通報があり、調査を実施しました。また、旅館業法に基づく許可を取得せず旅館業を営んでいる疑いがある施設に対して関係者等への聞き取り調査及び現場調査等を実施しましたが、いずれも違反の事実はありませんでした。

改善命令等の措置及び告発等を行った事例はありませんでした。

3. 健康被害発生時の対応

旅館業施設における衛生害虫の発生疑いの通報を受け、直ちに事業者に対し、事実確認及び衛生害虫に関する調査の実施を指導しましたが、当該施設を原因とする衛生害虫の発生及び衛生害虫による健康被害は確認されませんでした。

改善命令等の措置や事件概要の公表を行った事例はありませんでした。

4. 生活衛生に係る人材の養成及び資質の向上に関する事項

(1) 環境衛生監視員等の資質の向上

衛生監視を行う職員（環境衛生監視員）の資質向上のため、以下の研修に出席しました。

研修名	受講人数	研修内容
第8回保健所環境衛生監視員講座（オンラインで開催）	1名	・感染症対応から見た建築物衛生法 ・全国の環境衛生監視員の現場経験の共有とグループディスカッション
第9回保健所環境衛生監視員講座（オンラインで開催）	1名	・災害時・避難所・避難生活の衛生対策（保健所・環境衛生監視員の視点から）
令和4年度生活衛生関係技術担当者研修会（オンラインで開催）	1名	・生活衛生行政の現状と課題について ・旅館及び公衆浴場における伝染性の疾病の範囲の設定のための研究について

		・感染症対策を踏まえた建物内部の適切な清掃手法等の検証及び確立のための研究について ・興行場における衛生的な環境確保のための研究について ・公衆浴場の衛生管理の推進のための研究について ・クリーニング業における衛生管理手法について ・建築物環境衛生管理における空気調和設備等の適切な運用管理手法の研究について
令和4年度 生活衛生関係営業指導職員オンライン研修会	1名	・生衛法と生活衛生同業組合について ・生活衛生行政の状況と課題
第17回環監未来塾私塾（オンライン研修）	1名	・アメーバの生態とレジオネラ症対策
検疫感染症等を媒介するねずみ族駆除にかかる講習会	1名	・海外から侵入するねずみとその対処方法 ・ねずみの生態と防除
第50回建築物環境衛生管理全国大会	1名	・レジオネラ症対策に関する条例・要綱等データベースの作成 ・コロナ禍における特定建築物の飲料水の実態 ・空気清浄機の粉じん除去性能評価と性能劣化に関する検討
環監育成講座/レジオネラ症対策	1名	・レジオネラ症対策の基礎知識 ・公衆浴場等の衛生管理の方法等

（２）生活衛生営業関係者の人材の養成及び資質の向上

建築物清掃業及び建築物飲料水貯水槽清掃業の作業従事者を対象に、下記の講習会において保健所より講師を計2名派遣して講義を行いました。

講習名	講義内容
清掃作業従事者研修 (集合教育：受講者 20 名)	ビルの環境衛生と建築物衛生法について ・清掃の目的 ・建築物衛生法と登録制度
建築物飲料水貯水槽清掃業 従事者研修 (集合教育：受講者 20 名)	建築物における衛生的環境の確保に関する法律について ・建築物衛生法に関する保健所の業務 ・水道法について

別表 令和4年度業種別監視件数実績

	全施設数（件） (R5.3.31 現在)	目標監視件数 (件)	監視件数実績 (件)
理容所	281	20	20
美容所	1,014	70	319
クリーニング所	421	20	427
興行場	12	5	8
旅館業	696	100	690
公衆浴場	125	20	23
水道施設、その他 ※1	1,385	40	15
ビル管法関連 ※2	262	30	19
住宅宿泊事業法関連	367	100	40
合 計	<u>4,563</u>	405	<u>1,561</u>
※1 水道施設：1,356（うち医療施設：17件）、温泉施設：4件、遊泳用プール：25件 計 1,385件 ※2 特定建築物：192件、事業登録：70件 計 262件			